



まつもと じゅん

松本純

中区・磯子区・金沢区
まちかど
政治瓦版



平成24年6月1日号

発行
かながわ
1区支部
編集長
平木 茂

6月号
2012年
No.114

松本純ホームページ 毎日更新中! [http:// www.jun.or.jp](http://www.jun.or.jp)

▶ 検索キーワード「松本純」

大震災義援金の99%が被災県に届く!

募金総額 3,521億円。9月まで延長

「東日本大震災の義援金が被災者の手元に届いていない」。発災から何ヵ月もこうした状況が続いて、国民の大きな批判をあびていた義援金の配布ですが、大震災から1年たった時点で、募金総額の99%以上が被災県へ送金されました。



募金4団体（日本赤十字社、中央共同募金会、日本放送協会、NHK厚生文化事業団）に全国から寄せられた義援金は、平成24年3月

30日現在で3,521億円に達しました。義援金は被災各県に送られ、各県の義援金配分委員会で配布基準が決められたのち、被害の程度に応じて市町村を通じて被災者に届けられています。

当初の段階では、被災自治体が緊急の復旧作業に追われて個々の被害の認定や義援金配布基準の決定などが遅れ、義援金がなかなか被災者の手元に届かないという状況が続きました。しかし、これもその後急速に改善され、現在、募金4団体から被災県への送金は計3,492億円と募金総額の99.2%にのぼっています。また被災県へ送金された義援金の90%が、すでに被災者の手元に届けられているそうです。

被災者への配布額が多いのは東北3県で、その総額はそれぞれ岩手県291億円、宮城県1,506億円、福島県1,023億円です。さらに北海道から長野県までの12都道県の被災者にも総額238億円が届けられています。ちなみに神奈川県への被災者への配布総額は9,200万円です。募金4団体では義援金の募集期間を平成24年9月30日まで延長することにしており、被災者への支援は今後も続けられます。

私たち自民党の募金活動も総額2億3,365万3,903円にのぼり、5回にわたって日赤に寄託することができました。4団体への募金とあわせて、皆さまのご協力に心から感謝申し上げます。自民党の募金口座は3月31日をもって閉じられましたが、今後は全国の自治体にがれき処理を受け入れていただくための活動や本格的な復興に向けた政策立案を通じて、被災地と被災者の皆さまを支援してまいります。

いま地域で
(人・まち・出来事)

「人道・博愛」を理念に幅広い地域活動を
上笹下日赤奉仕団代表 荒川道子さん(磯子区)

日赤奉仕団の活動は、自分たちの社会を自分たちで明るく住みよくしようと集まったボランティアに支えられています。上笹下地区の団員は60人。それぞれ各町内会からの推薦で活動に参加されているそうです。その活動は、災害時の炊き出し訓練(年1回)、各地で行われる催事での救護活動、健康生活支援の講習会参加、献血ルーム(横浜駅西口と上大岡)での受付、赤い羽根募金、高齢者福祉・障害者援助活動など多岐にわたります。

5月17日には関勝則市会議員のお世話で、団員の皆さんが国会見学に行きました。研修視察の一環とのことでしたが、「赤十字の基本理念は人道と博愛。私たち奉仕団は自発的な人々の善意を集めて、この理念を実践しているのです」という荒川さんのお話に感銘を受けました。「活動が多いので団員への参加要請が大変です」ともおっしゃっていましたが、荒川さんをはじめ皆さんの表情は輝いて見えました。



2012年5月

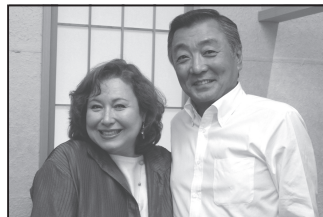
松本議員の活動記録

- <4月>
25日●障害者特別委員会(発達障害に関する勉強会)
28日●伊勢佐木消防団第3分団総会・懇親会
<5月>
6日●東京薬科大学軽音楽部OB会
11日●本会議(一体改革関連法趣旨説明聴取:消費税関連2法)
12日●日本太極拳友会交流演武大会
●中区肢体障害者福祉協会35回定期総会

- 三艘神輿保存会総会
●平成23年度日ノ出町青年会懇親会
13日●根岸八幡神社崇敬会大祭
●神奈川県ふぐ協会平成23年度総会
15日●社会保障制度に関する特命委員会
19日●瀬戸神社居合道奉納演武発足十周年記念大会
●横浜インスポ倶楽部第31回インディアカ大会
21日●日本バーテンドー協会神奈川県本部横浜支部通常総会



5/4 第41回中区少年野球大会
恒例の宜野湾市からチームをお招きした少年野球大会がひらかれました。選手皆さんの自己実現に期待します。



5/18 半世紀ぶりの再開
半世紀ぶりに会った憧れの女性で同じ町で育ったキャシー中島さんと再会しました。導いてくれたのが麻生太郎事務所という奇遇でした。



5/20 瀬戸神社居合道奉納演武発足10周年記念大会
日本古来の伝統武道である居合道演武記念大会に伺いました。武士道精神の大切さを感じました。



5/20 東町例会
新井勝男会長は「まだ震災の事は忘れられません。今後も地域の安全・防犯は勿論、福祉についても目を向けていきたい」と話します。

「みんなの声」お寄せください ●くらしを豊かにする「政治」を感じていますか? あなたの「政治」に対する想いをお寄せください

▷メール info-matsumoto@jun.or.jp ▷グリー http://gree.jp/matsumoto_jun
▷ツイッター Twitterでjunmatsumoto411をフォローしてください! → http://twtr.jp/user/junmatsumoto411/follow

永田町日記 **34%、政府提出法案の成立率が平成で最低に!**

野田内閣発足後、最初の本格的国会となった第179臨時国会(2011・10・20~12・9)での政府提出法案の成立率が34.2%にとどまりました。予算や条約を除いて提出された政府法案は38本で、わずか13本が成立したのみ。これは短期国会を除くと平成になって最低の水準です。

民主党は「自民党など野党が審議に協力しないから」と言いますが、とんでもありません。昨年3月11日の東日本大震災発生から1年間に国会では194本(予算・条約を含む)の法案が審議・採決されましたが、自民党はそのうちの184本、実に95%の法案に賛成しています。しかも、「子ども手当」のような民主党のバラマキ政策にも、反対するだけでなく、与野党協議を重ねて自民党政権時代の所得制限つきの「児童手当」に戻すことに成功しているのです。法案成立率の最低記録は、消費税問題で露呈した民主党の内部対立と、その中で何も決められない野田首相の不作為が原因なのは明らかです。(純)